



競技に勝つ厳しさ、 大会を制する難しさ

市長 明智忠直

文化振興を図るため 助成金を支給します

基礎医学、伝統芸能や音楽、演劇、絵画や工芸、スポーツなどを対象に活動を行っている個人および団体に、選考の上、助成金を支給します。

応募用紙を請求し、申し込んでください。

提出期限／8月1日(水)

助成金上限／100万円 ※再支給なし
国 財団法人土屋文化振興財団(☎047-364-3689)

千葉県介護支援専門員 実務研修受講試験

試験日時／10月28日(日) 午前10時～
受験資格／医療・保険・福祉分野の有資格者で、一定期間以上の実務経験のある人

申し込み方法／7月25日(水)までに市社会福祉協議会、市高齢者福祉課にある申込書に必要事項を記入し、簡易書留で申し込んでください。

申込 〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉協議会介護支援専門員養成班(☎043-204-1610)

旭市の復旧・復興に対する思いを 俳句やイラストなどで描こう

優れた作品には副賞があります。またそれらの作品は、飯岡刑部岬展望館に展示し「語り継ぐいいおか津波(第2集)」に掲載されるほか、各種イベントでも紹介されます。

テーマ／「語り継ぐ」「まちをつくる」「学びでつながる」

サイズ／ハガキサイズ

形式／俳句、イラスト、写真、エッセイなど ※CDに録音した歌唱も可。

発表／11月5日(月)

申し込み方法／9月1日(土)までに作品を郵送、または持参してください。※作品は「いいおか津波復興プロジェクト」のコンペ参加者への資料として提供されます。

申込 〒289-2704 旭市上永井1217 光と風キャンペーン実行委員会まちづくりアイディア募集係(☎・FAX57-5769)

去る5月20日、千葉県東部五市体育大会が旭市で開催されました。27種目に匝瑳市、成田市、香取市、銚子市、旭市から選ばれた選手が集い、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、各競技で熱戦が繰り広げられました。今回で56回を数えるこの大会、東部地区における最大で最も歴史のある総合体育大会であります。関係者、応援団を含めると3,000人を超える大勢の人たちがこの旭市に集まりました。

各選手は、自分たち、また市の名誉のために最高のパフォーマンスを発揮できるよう、長い間練習を積み重ね、この大会に臨まれたことと思います。開催市は順番ですが、旭市で行われる際は、選手の皆さんを市全体で熱く迎え、応援し「交流の郷」づくりというまちづくりの視点からも盛り上がりを実感できる大会にしていきたいと、そう感じたところであります。

開催市ということで、各種目でシード権が与えられたわけですが、旭市は成田市に次ぐ僅差の総合2位

という結果でありました。優勝を目指して頑張ってこられた選手の皆さんも、勝つことの厳しさ、大会を制することの難しさをあらためて感じたことと思います。市の代表として奮闘してくださった選手団の皆さんに、心から拍手を送りたいと思います。

6月3日には、消防操法大会が旭文化の杜公園の最初の公式行事として開催されました。2年ぶりのこの大会、ポンプ車の部に12部、小型ポンプの部に16部が出場しました。消防団員が1か月に及ぶ訓練を経て、団員として必須な基本的動作と、吸水から放水までの正確さ、また安全性とスピードを競いました。これが「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防精神の原点であり、大会も高度なレベルでの戦いの中、優勝チームが決まりました。

優勝することの難しさ、また勝つことが期待される中での戦いは、人生の中での貴重な経験であり、人間形成の場であることは、紛れもない事実だと思います。優勝チームに衷心よりお祝いを申し上げます。

みんなで考えよう「旭市」の再生 震災復興シンポジウムとコンサート

日時／7月16日(月・祝) 開場：午後1時30分 開演：午後2時

場所／いいおかユートピアセンター

内容／●第1部(基調講演)：「東日本大震災からの復興への課題」(旭市)、「地震、津波被害を緩和し、安全、快適で活気のあるまちづくり」(高山啓子さん：千葉科学大学教授)、パネルディスカッション：「安全で魅力あふれる旭のまちづくりを考える」(国土交通省、県防災危機管理部および県土整備部、千葉科学大学、旭市長ほか)

●第2部(復興コンサート)：フルートとピアノのタベ

入場料／無料

企画 企画政策課企画調整班(☎62-5307)

7月は「社会を明るくする運動」 強調月間

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築こうとする運動です。

〈街頭キャンペーン〉

日時／7月11日(水) 午後3時30分～

場所／市内各地域

〈作文コンテスト〉

題材／日常の家庭生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行に関して考えたことや感じたこと

対象／市内小中学生

応募方法／9月上旬までに、400字詰め原稿用紙3～5枚を使用し、各学校へ提出してください。※優秀作品は千葉県推進委員会へ推薦されます。

申込 社会福祉課社会班(☎62-5317)

お知らせ

Information

消費者を支える

「消費生活専門相談員」資格試験

申込期限／8月6日(月)

第1次試験／9月29日(土)

試験会場／申し込み後に通知されます。

受験要項配布場所／旭市消費生活センター ※国民生活センターのホームページ(<http://www.kokusen.go.jp/shikaku/shikaku.html>)からもダウンロード可。

☎㊟108-8602 東京都港区高輪3-13-22 独立行政法人国民生活センター資格制度室(☎03-3443-7855)

7月1日(日)からの国籍事務

千葉地方法務局戸籍課で

千葉地方法務局匝瑳支局で取り扱っていた帰化許可申請、届け出による国籍取得、国籍離脱、そのほかの国籍に関する相談は、千葉地方法務局戸籍課で取り扱うことになりました。

㊟千葉地方法務局戸籍課(☎043-302-1317)

東部ターミナルケア研究会講演会

日時／7月7日(土) 午後3時～4時
場所／旭中央病院看護師学校5階中講堂②

テーマ／終末期がん患者の口腔ケアその実際

講師／秋葉正一医師(旭中央病院歯科口腔外科部長)、太田華子医師(同歯科衛生士)

費用／500円 ※学生は半額

㊟千葉東部ターミナルケア研究会事務局(☎62-3767・旭中央病院緩和ケア病棟内)

復興への道を見つめる

「旭の津波記録集を学ぶ会」

日時／7月14日(土) 午後1時50分～
場所／いいおかユートピアセンター研修室、付近の海岸など

内容／旭市の津波記録集の解説、旭市の復興計画の説明、現地見学など

講師／船倉武夫さん(千葉科学大学教授)

費用／無料

㊟東総歴史教育者協議会・野口(☎0478-86-3227) ※午前8時～10時のみ。

福祉・介護人材の確保と就労をサポート 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」

日時／7月14日(土) 午後1時～4時
場所／幕張メッセ国際会議場コンベンションホールほか(千葉市)

対象／社会福祉施設・事業所などに就職を希望する人 ※履歴書不要

内容／求人のある社会福祉施設・事業所の採用担当者との個別面談など

費用／無料

㊟千葉県社会福祉協議会千葉県福祉人材センター(☎043-222-1294)

市税の夜間納税窓口

日時／7月10日(火) 午後8時まで
場所／税務課

㊟税務課収税班(☎62-5322)

今月の納期

- ◆固定資産税 第2期
 - ◆国民健康保険税 第2期
 - ◆介護保険料 第2期
 - ◆後期高齢者医療保険料 第1期
- 納期限は7月31日(火)です。
※国民年金保険料は毎月納付です。



赤ちゃん全戸訪問を実施しています

赤ちゃんが生まれた家庭に、市の保健師や助産師が訪問し、お母さんと赤ちゃんのサポートをする「赤ちゃん全戸訪問事業」を実施してから今年で4年目になります。

対象は生後4か月までの乳児のいる家庭全戸で、赤ちゃんが生まれたら、ぜひ受けてほしい事業です。

「赤ちゃん訪問連絡票(ピンクの用紙)」の提出を

赤ちゃんが生まれたら、母子健康手帳交付時に渡した訪問連絡票を子育て支援課(市役所本庁南分館1階)、または健康管理課(旭市保健センター、飯岡保健センター)に提出してください。

担当者から連絡します

提出された訪問連絡票に書かれたお母さんの連絡先に、担当者が電話で連絡をし、訪問日程を決めます。市外に里帰り中で、里帰り先の市町村からの訪問を受けな

かった場合は、旭市に戻ってきてから訪問を受けることができます。また訪問連絡票の提出がない場合は、市の出生者情報を確認し、対象家庭全戸に連絡が行くようにしています。生まれたときの体重が2,500g未満だった赤ちゃんのお母さんには、千葉県海匝健康福祉センター(海匝保健所)から連絡する場合もあります。

訪問の主な内容

赤ちゃんの身長・体重測定、発育状況を確認したり、産後のお母さんの体調について聞いたりします。そのほか、市が行う母子保健事業や予防接種の説明、きょうだいとの接し方などの相談にも応じています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

産後は赤ちゃん中心の生活になります。待望の赤ちゃんとの生活が楽しいと思う反面、慣れない世話や予想外の出来事で、疲れがたまってしまうこともあります。お母さん、あまり頑張りすぎないで！

もし育児や赤ちゃんの成長で気になることがあるときは、一人で悩まず健康管理課支援班(飯岡保健センター・☎57-3113)へ。

【健康管理課保健師】

募集

Recruitment

あなたの思いを発表してみませんか 「旭市青少年意見発表大会」発表者

日時／11月17日(土) 午前10時～
場所／東総文化会館小ホール
対象／旭市に在住、在学、在勤している小学校5年生から25歳までの人
定員／5人程度(一般公募枠)
発表の内容／日ごろ、青少年が何を考え、何を求めようとしているか(題名は自由) ※小学生は400字詰め原稿用紙3枚程度、中学生以上は4枚程度。
申し込み方法／9月14日(金)までに発表用原稿用紙と、それと同じ大きさの用紙に住所、氏名、性別、職業(学生の場合は、学校名と学年)を記載し、郵送または持参してください。
☎☎289-2692 旭市高生1 生涯学習課社会教育班(☎55-5727)

水道の管理に携わる 東総広域水道企業団職員

試験日／9月16日(日)
試験会場／旭市立第二中学校
採用予定人員／1人
申込期間／7月24日(火)～8月10日(金) ※土・日曜日を除く。
申し込み方法／7月3日(火)から東総広域水道企業団総務課で配布する申込書に必要事項を記入し、提出してください。
☎☎東総広域水道企業団総務課(☎0478-86-3821)

催し物

Events

親子消費生活講座 「おこづかいのはなし」

日時／7月22日(日) 午前10時～
場所／海上公民館第2研修室
対象／小学生とその保護者
定員／20組40人程度
講師／千葉県金融広報委員会金融広報アドバイザー
☎☎旭市消費生活センター(☎63-7272)

決定の瞬間に立ち合おう 「2012ミス七夕コンテスト」

日時／7月14日(土) 午後1時30分～
場所／東総文化会館小ホール
入場料／無料
☎旭市商工会青年部ミス七夕委員会(☎62-1348・旭市商工会内)

リサイクルを楽しむ 「夏休みエコ工作教室」

日時／7月22日(日) 午後2時～4時
場所／市民会館3階ホール
対象／小学校3～6年生
定員／30人
講師／濱野昭子さん
内容／身近なものをリサイクルし、ミサンガとキーホルダーを制作
☎☎市図書館(☎62-2560)

市民講座 第10回 おしっこの話

日時／7月7日(土) 午後2時～4時
場所／東総文化会館小ホール
内容／「前立腺肥大症～症状から治療まで～」(富岡進医師)、「女性の尿もれはなぜ起きるのでしょうか～その原因と治療～」(結城崇夫医師)、「地域での泌尿器疾患治療の取り組み」(浜年樹医師)、質問回答コーナー
入場料／無料
共催／旭市泌尿器研究会
☎アステラス製薬(株)千葉第二営業所担当 津田、高ノ(☎043-351-8520)

お知らせ

Information

内閣総理大臣名の書状を 贈呈します

先の大戦で、外地など(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦(慰労給付金受給者は除く)に対して、その苦労に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。請求期限は平成25年3月31日(日)までです。
☎総務省大臣官房総務課管理室業務担当(☎03-5253-5182)

市税の納付は便利な口座振替で！

口座振替は、市役所や金融機関まで出向く必要がなく、現金などを持ち歩く必要もないため、便利で安心・安全な納付方法です。申し込みは、市指定の金融機関または郵便局で行ってください。なお年度(納期)の途中からでも申し込みできます。
☎税務課収税班(☎62-5322)

東総“絆”フェスタ2012 ～「広げよう！地元の輪in復興あさひ」～

日時／7月8日(日) 午前10時～午後5時
場所／いいおかユートピアセンター
内容／地元企業による住まいの提案、野菜の販売、コンサート、バザーなど
☎東総絆フェスタ2012実行委員会(☎62-1341)

働くことに悩みを抱えている若者へ 無料相談会を開催

日時／7月23日(月) 午後1時～5時
※要事前予約
場所／働く婦人の家
対象／15歳以上40歳未満の自立に悩む無職の人、またはその保護者
☎☎ワーカーズコープ成田(☎0476-37-6844) ※土・日曜日、祝日を除く。

サマージャンボ宝くじの賞金は、 1等・前後賞合わせて5億円

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりのために使われます。
発売期間／7月9日(月)～27日(金)
抽選日／8月7日(火)

生ごみの水分はよく切って 出しましょう

水分の多い生ごみは、積み込むときに袋が破れて周辺を汚すため、ステーションの管理者や付近の住民の迷惑となります。また液状のごみは、収集できませんので、水分をよく切って出するか、直接クリーンセンターへ搬入してください。
☎クリーンセンター(☎62-0955)